図書館でおすすめする子どもの本

小学校 1・2年生向け

ウォーリーと16人のギャング



リチャード・ケネディ／ぶん
マーク・シーモント／え
小宮由／やく
大日本図書

大人もこわがるギャングたちに、しょうぶをいどむ、ちびっこウォーリー。あの手この手をつくして…。

ジェインのもうふ



アーサー＝ミラー／作
アル＝パーカー／絵
厨川圭子／訳
偕成社

赤ちゃんのときから　だいじにしてきたもうふは、ジェインが大きくなるにつれて　ボロボロにいたんで小さくなっていきます。

チムとゆうかんなせんちょうさん



エドワード・アーディゾーニ／さく
せたていじ／やく
福音館書店

チムがこっそりのった船は、いえをはなれ、りくをはなれてうみにでます。あこがれの、ふなのりになったチム。でもふねがあらしにあって…。

としょかんライオン



ミシェル・ヌードセン／さく
ケビン・ホークス／え
福本友美子／やく
岩崎書店

ある日、まちのとしょかんにライオンが入ってきました。人びとは大あわて！でも、しだいになかよくなって…。

まるごとごくり！



シンシア・ジェイムソン／再話
アーノルド・ローベル／え
小宮由／やく
大日本図書

おじいさんとおばあさんが土で男の子の土ぐうをつくりました。土ぐうはいろいろなものをのみこんで…。

うごいちゃだめ！



エリカ・シルヴァマン／ぶん
S・D・シンドラー／え
せなあいこ／やく
アスラン書房

あるひ、あひるとがちょうが「うごいたら　まけ」のきょうそうをしました。けれど、がちょうがきつねにたべられそうになって…。

ねこの商売



林原玉枝／文
二俣英五郎／絵
福音館書店

朝早く、幸福堂というおまんじゅう屋さんに、こんなはり紙が…。「ねこのて　おかしします」

番ねずみのヤカちゃん



リチャード・ウィルバー／さく
松岡享子／やく
大社玲子／え
福音館書店

こえが大きいので、「やかましやのやかちゃん」とよばれているねずみのおはなし。

びゅんびゅんごまがまわったら



宮川ひろ／作
林明子／絵
童心社

こうすけがふざけて骨折してしまい、遊び場にかぎがかけられた。新しい校長先生に遊ばせてほしいと頼みにいったら…。

せかいいちおいしいスープ



マーシャ・ブラウン／文・絵
こみやゆう／訳
岩波書店

ある村で、食べものをわけてもらえなかった、はらぺこのへいたいたちは、「石のスープ」をつくることに…。

みどりいろのたね



たかどのほうこ／作
太田大八／絵
福音館書店

まあちゃんたちのクラスでは、はたけにえんどうまめのたねをまきました。でも、うっかりもののまあちゃんは、メロンあめもうめてしまい…。

やぶかのはなし



栗原毅／ぶん
長新太／え
福音館書店

タイヤにうみつけられたやぶかのたまごは、ぼうふらにかわり、やぶかになっておおきなせかいへとびたちます。

はじめてのキャンプ



林明子／さく・え
福音館書店

なほちゃんは、なかないやくそくをして、大きい子たちのキャンプにつれていってもらいました。

とりになったきょうりゅうのはなし



大島英太郎／さく
福音館書店

きょうりゅうは、いまでもすがたをかえていきています。それはなんと、とりなのです。ちいさなきょうりゅうのなかまは、いまもげんきにこのちきゅうでいきているのです。